

## 幻の魚「ホシガレイ！」

有家町漁協で1.5 kgのホシガレイが水揚げされました。

ホシガレイは、漁獲量が少なく幻のカレイとも呼ばれ、市場でもなかなかお目にかかれない高級魚として扱われており、有家町漁協では年間1～2枚程度しか水揚げされないそうです。

大物の刺身は、非常に締まった肉質、ほのかな甘みと極めて淡白な味わいで大変美味であるとされています。

ホシガレイを漢字で書くと“星鰈”。名前の由来は、背びれと尾びれ、裏側に黒い斑点があることから名付けられています。



(1.5 kgのホシガレイ 表側)



(裏側)